

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ 会報



会長 中武 功見
副会長 多賀 学昭
幹事 岩本 正志

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

例会場 ホテル泉屋 2F

事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4
ホテル泉屋内 TEL・FAX 0983-21-1636

第2265回 令和5年9月7日プログラム

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 月初めのセレモニー |
| 2. ロータリーソング | 8. BOX披露 |
| 君が代・奉仕の理想 | 9. 各委員会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 会員卓話 |
| 4. 会長の時間 | 11. 雑誌紹介 |
| 5. 幹事報告 | 12. 点 鐘 |
| 6. 出席報告 | |

高鍋ロータリークラブテーマ

『明るく居心地の良いクラブから、希望の種子を』

第2730地区ガバナー 池ノ上 克
中部グループガバナー補佐 長嶺 貴臣
RI 会長テーマ

『世界に希望を生み出そう』

第2730地区テーマ 『平和を求め、希望あふれる、
明るいロータリーライフを進めよう』

9月の月間テーマ

基本的教育と識字率向上月間

本日の例会案内

- *月初めのセレモニー *雑誌紹介
- *米山ランチBOX
- *例会終了後理事会

次週例会案内; 9月14日(第2266回)

- *血圧測定
- *外部卓話—山口麻衣子様
- *例会終了後プログラム委員会

第2264回 例会内容 (8/31)

☆会長の時間

皆様お疲れ様です。

本日は大変お足元の悪い中、高鍋ロータリークラブの例会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。心より御礼を申し上げます。

それにしても、日本の周りにいる複数の台風は気になりますよね。特に、昨日発生した12号は、勢力はさほど大きくならない予報ですが、進路は太平洋から宮崎を狙っているような感じで、なんとも不気味に感じるのは私だけでしょうか。

さて本日は、8月31日で8月最後の日となりました。

そこで、今月4回目の例会ということで、私のこれまで行ってまいりました活動と、ロータリーを関連付けてお話をさせて頂ければと思います。ロータリーでは今月8月の月間テーマが、会員増強・新クラブ結成推進月間であることを、これまでお話させていただきましたが、わが日本国政府が定める月間のことはご存じでしょうか。食品衛生月間・電気使用安全月間・道路ふれあい月間と様々であります。もう一つ忘れてはならないのが北方領土返

会長 中武 功見 君

世界に希望を生み出そう



還運動全国強調月間なんです。この北方領土月間は、2月と8月の年2回あります。ちなみに、2月7日は『北方領土の日』で、今を遡ること168年前の1855年2月7日に『日魯通行条約』(通称:下田条約)が、伊豆下田で平和裏に締結されたことにちなみ、2月も北方領土返還運動全国強調月間となっています。それでは8月がなぜ月間になっているかというのは、第二次世界大戦中の1945年8月9日、当時のソ連が1941年に署名され当時有効であった『日ソ中立条約』を無視して対日参戦をしました。その後、日本はポツダム宣言を受託して連合国に降伏し8月15日終戦となり武装解除をしました。それにもかかわらず、当時日ソ間の国境であった千島列島最北端の占守島へ、終戦後の8月18日未明、艦砲射撃を行いながら侵攻上陸したのです

しかし、日ソの国境であった占守島の守備隊は日本軍きってのつわものぞろいで、わずか数日の戦闘にも拘らず、ソ連軍の損害は甚大でした。日本側の資料によりますと、日本軍の死者600人に対してソ連軍の死者は3000人に上ったということです。この占守島の戦いのお話は、浅田次郎の小説『終わらざる夏』に詳しく書かれていますので、ご興味のある方は是非お読みいただければと思います。そしてついに、1855年の『日魯通好条約』以降、日本の固有の領土であった北方四島に8月28日択捉島、9月1日から5日までの間に国後島、色丹島、歯舞群島の全てを占領してしまいました。その後、北方四島は戦後78年

が経過する今日まで、ソ連・ロシアによる不法占拠のもとにおかれた状態が続いています。私は1996年に、これら北方領土返還運動に関わり始め、聖地である北海道の道東地区の根室には十数回、北方領土の国後島・択捉島にそれぞれ1回、色丹島には2回、樺太のユジノサハリンスク・ロシアのモスクワに2回、旧ソ連だったカザフスタンに2回訪問し、北方領土返還運動にかかわり続けています。しかし昨年より始まった、ロシアのウクライナに対する軍事侵攻で、北方領土の返還は遠のいてしまったと実感しています。

そこで、国際ロータリーにおけるロシアのロータリークラブについて少し MY ROTARY を使い調べてみて、ぜひ皆さまとも情報の共有をしたいと思います。ご報告させていただきます。

現在正式にロシアのロータリークラブが誕生したのは、1991年のソビエト連邦崩壊に始まります。モスクワや、それまでソビエト連邦の一部であったウクライナにロータリークラブ設立の動きがあったようです。現在、ロシアは国際ロータリー第2223地区に属し、ウクライナとベラルーシは第2232地区に属しています。そして、ロシア国内には77のロータリークラブが存在しモスクワには9つのクラブがあるということです。

一方ウクライナには、62のクラブと6つの衛星クラブが存在しています。ここで一つ私が大変驚いたのが、現国際ロータリーの事務総長(兼CEO)のジョン・ヒューコ氏です。なんと彼は、1991年のウクライナ独立後に、首都キーウに設立されたキーウ・ロータリークラブのチャーターメンバーだということです。さらに、ソビエト連邦崩壊後に、旧ソ連内でロータリーの復活に重要な役割を果たしたのが、彼の父ルポミール・ヒューコさんだったということです。話は戻りますが、ソビエト連邦内にも1930年代からロータリークラブは存在していて、その後第二次世界大戦中には戦争地域のロータリークラブは解散し、冷戦中にも共産圏のクラブは解散を余儀なくされたということです。

これらのことだけでも、常に歴史や各地域でロータリークラブは確かに存在しており、このロータリーを学ばば学ぶだけ、知れば知るほど面白くなります。そして、その学んだことを基に、さらに奉仕の実践を行わなければならないと改めて感じた次第です。

ここで、皆様にお許しをいただきたいことがあります。

この会長の時間の後、どうしても中座をしなければならぬことがありますので、大変申し訳ありませんが何卒お許しをいただきたいと思っております。代わりに閉会点鐘を直前会長の野添さんをお願いしておりますので、重ねてお許し願います。

本日もこの例会が、皆様の入りて学ぶ機会になればと思います。

本日は長谷川さんと中武さんのお二方の会員卓話がありますので、どうぞ最後までロータリーをお楽しみください。

☆幹事報告 ＜幹事報告＞

- *シンガポール国際大会のアンケートについて
- *2024-2025年度派遣青少年交換学生募集について
- *2025年規定審議会「制定案の提出」について

幹事 岩本 正志 君



☆会員卓話

本日は、5月に行われました上杉・米沢ロータリー60周年記念式典の後、大石田町にある、「最上川千本だんご」まで足をのびしてきました。そこで、目にした情景、感じたこととお話します。町中は、連休明けの平日という事もあったかもしれませんが人通りはなく、閑散としていましたが、その店だけは、県外の車も多数並んでいて老若男女でとてもにぎわっていました。もともとは豆腐屋さんから出発した「だんご屋」さんで、今では、過疎化の町に人を呼び込み、地元の特産品を材料で使い、若者の働く場所を提供するなど地域発展のために貢献されていました。特に「添加物を使わない食品づくり」に徹していて、安心、安全なものを一番おいしい状態で食べてもらいたいという願いが込められていたことに強く共感したところです。

私も、「最上川千本団子」のように地域の方々に誇りを持たれる店になれるように地道に頑張っていきたいと思っております。

長谷川 修身 君



会員卓話
中武泰一郎君



出席委員
平山英俊君

月初めのセレモニー (9月7日)
誕生日祝=平山君・桑野君・中武功見君・
岩切洋君・岩切一浩君
結婚記念祝=岡島君・福岡君・岡部君

☆委員会報告 親睦活動副委員長 桑野 倫夫 君

<夜間例会&観月会案内>
=出欠回覧中=

日時 2023年9月21日(木)
点鐘 18:30
場所 花いちもんめ
会費 4,000円



ソングリーダー 川上君



ピアノ演奏 森さん



閉会点鐘 野添直前会長



本日の食事「寿司定食」

☆出席報告

出席委員 長濱 博 君

出席状況 (8/31)

会 員 数	41 名
出席会員数	33 名
ホーム出席率	82.50%
前々回修正出席率	87.50%



「ロータリーの目的」

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励しこれを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること。
- 第4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

『メイクアップしましょう』

中部グループ各クラブメイクアップ会場

出席委員会

月	宮崎南 宮崎東	宮崎観光ホテル ニューウェルシティ宮崎
火	宮崎 西都 宮崎アカデミー	宮崎観光ホテル あかのや 宮崎大学地域デザイン棟 (第2・第4)
水	宮崎北 佐土原	宮崎観光ホテル ワールドコンペンションセンターサミット
木	宮崎中央	ワールドコンペンションセンターサミット
金	宮崎西	宮崎観光ホテル

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか